

## 商品名 セチリジン塩酸塩錠10「オーハラ」 医薬品基本情報

薬効	4490 その他のアレルギー用薬	一般名	セチリジン塩酸塩錠
英名	Cetirizine hydrochloride OHARA	剤型	錠
薬価	22.20	規格	10mg 1錠
メーカー	大原薬品	毒劇区分	

### セチリジン塩酸塩錠10「オーハラ」の効能・効果

アレルギー性鼻炎、湿疹・皮膚炎、蕁麻疹、皮膚うっ痒症、痒疹

### セチリジン塩酸塩錠10「オーハラ」の使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、重度腎障害、クレアチニクリアランス10mL/min未満

記載場所 使用上の注意

注意レベル 禁止

2. 腎障害、肝障害、痙攣性疾患又はその既往、てんかん又はその既往

記載場所 使用上の注意

注意レベル 慎重投与

3. 腎障害

記載場所 用法・用量

注意レベル 注意

### セチリジン塩酸塩錠10「オーハラ」の副作用等

1. ショック、アナフィラキシー、呼吸困難、血圧低下、蕁麻疹、発赤、痙攣、AST上昇、GOT上昇、ALT上昇、GPT上昇、γ-GTP上昇、LDH上昇、Al-P上昇、肝機能障害、全身倦怠感、食欲不振、発熱、嘔気、黄疸、血小板減少

記載場所 重大な副作用

頻度 頻度不明

2. 眠気、倦怠感、頭痛、頭重感、ふらふら感、しひれ感、眩暈、浮遊感、不眠、振戦、抑うつ、激越、攻撃性、無力症、錯覚、幻覚、不随意運動、意識消失、健忘、自殺念慮、悪夢、口渴、嘔気、食欲不振、胃不快感、下痢、消化不良、腹痛、腹部不快感、胃痛、口唇炎、便秘、口唇乾燥感、嘔吐、味覚異常、口内炎、腹部膨満感、食欲亢進、動悸、血圧上昇、不整脈、房室ブロック、期外収縮、頻脈、発作性上室性頻拍、心房細動、好酸球增多、好中球減少、リンパ球增多、白血球增多、白血球減少、単球增多、血小板増加、血小板減少、過敏症、発疹、蕁麻疹、浮腫、かぶれ、そう痒感、血管浮腫、多形紅斑、結膜充血、霧視、眼球回転発作、ALT上昇、GPT上昇、AST上昇、GOT上昇、総ビリルビン上昇、Al-P上昇、尿蛋白、BUN上昇、尿糖、ウロビリノーゲン異常、頻尿、血尿、排尿困難、遺尿、尿閉、耳鳴、月経異常、胸痛、ほてり、息苦しさ、関節痛、手足のこわばり、嗅覚異常、鼻出血、脱毛、咳嗽、体重増加、筋肉痛

3. 異常、錯乱、散瞳、落ち着きのなさ、鎮静、傾眠、昏迷、尿閉

記載場所 その他の副作用

頻度 頻度不明

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

## セチリジン塩酸塩錠10「オーハラ」の相互作用

1. 薬剤名等 : テオフィリン

発現事象 本剤の曝露量の増加

投与条件 -

理由・原因 本剤のクリアランスが16%減少

指示 注意

2. 薬剤名等 : リトナビル

発現事象 曝露量のわずかな変化<-11%>、本剤の曝露量の増加<40%>

投与条件 -

理由・原因 リトナビルにより本剤の腎排泄が阻害

指示 注意

3. 薬剤名等 : 中枢神経抑制剤

発現事象 中枢神経系に影響

投与条件 -

理由・原因 中枢神経抑制作用が増強

指示 注意

4. 薬剤名等 : アルコール

発現事象 中枢神経系に影響

投与条件 -

理由・原因 中枢神経抑制作用が増強

指示 注意

5. 薬剤名等 : ピルシカイニド塩酸塩水和物

発現事象 両剤の血中濃度が上昇しピルシカイニド塩酸塩水和物の副作用が発現

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

## 医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.